

バプテスマについてよく理解する

「弟子とし.....バプテスマを施し[なさい]」。マタイ 28:19

ポイント：バプテスマの意味と大切さを考えます。クリスチャンのバプテスマとはどういうものかも学びます。

1. バプテスマは聖書の基本的な教えです。どうしてそういえますか。

誰かがバプテスマを受けると本当にうれしくなります。1世紀のクリスチャン会衆の最初の集会でも、そこにいた人たちは同じような喜びに包まれました。その集会では、ペテロがバプテスマの大切さを説明し、多くの人がバプテスマを受けました。(使徒 2:38 ペテロは言った。「悔い改めなさい。そして一人一人、罪の許しのためにイエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、無償の贈り物である聖なる力を受けます。’, 40, 41 ペテロはさらに多くを語って徹底的に教え、「この曲がった世代から救われなさい」と勧め続けた。41 それで、ペテロの言葉を喜んで受け入れた人はバプテスマを受け、その日に約 3000 人が加わった。)」 「キリストに関する初歩の教理」には「さまざまなバプテスマ.....についての教え」が含まれる、とパウロは書きました。(へブ 6:1, 2 それで、私たちはキリストに関する初歩の教理より先に進んだのですから、十分に成長するように努力しましょう。基礎的な教えに逆戻りしては(d*再び土台を据えては)なりません。すなわち、むなしい(d*死んでいる)行いを悔い改めること、神への信仰、2 さまざまなバプテスマ(*), 手を置くこと、死者の復活、永遠の裁きについての教えです。) それで、バプテスマは基本的な教えです。でも、よく理解することが大切です。どうしてでしょうか。

2. バプテスマについてよく理解することが大切なのはなぜですか。

2 頑丈な家を建てるには、しっかりした土台が必要です。同じように、強い信仰を育てるには、バプテスマについてよく理解することが大切です。今バプテスマを目指している人にとっても、バプテスマを受けて何年もたっている人にとっても、その大切さは変わりません。この記事では次のことを考えます。①バプテスマにはどんな意味があるか。②クリスチャンのバプテスマとはどういうものか。③父と子と聖なる力の名によってバプテスマを受けるとはどういうことか。

バプテスマの意味

3. バプテスマによって、みんなの前でどんなことを知らせますか。

3 バプテスマを受けることによって、みんなの前で次のことを知らせます。「①エホバ神とイエス・キリストについての教えを受け入れた。②罪を悔い改めた。③エホバに仕えるために生き方を変えた。④エホバがイエスを通して救ってくれると信じている。⑤エホバの望むことをエホバの

組織と共に行きたい、と祈りの中でエホバに伝えた。」そうやってエホバに約束して献身し、バプテスマを受けると、永遠の命に続く道を歩き出すことができます。

4. 水に完全に沈むことは何を表していますか。(写真も参照。)

4 バプテスマを受ける時、全身が水に沈められ、水から引き上げられます。*バプテスマと訳されるギリシャ語バプティスマには、「浸す」つまり水に沈めるという意味があります。それでバプテスマを受けるとは、水にすっかり浸され沈められることです。ある宗教で行われているような、水を振り掛けることではありません。それはまるで葬られ、生き返らされるかのようです。(コロサイ 2:12 皆さんはキリストと同様のバプテスマを受け、その方と共に葬られました。そして、キリストとの関係により、その方と共に生き返らされました。キリストを生き返らせた神の強力な行いに信仰を持ったからです。と比較。) バプテスマは人生における大きな変化を表しています。水に沈むことは、以前の生き方をやめたことを、そして水から上がることは、エホバの望むことを一番にする新しい生き方を始めたことを表します。



バプテスマを受ける人は、以前の生き方をやめ、エホバの望むことを一番にする新しい生き方を始める。(4節を参照)

5. バプテスマを受けるためにすることは、ノアが箱船を造るためにしたこととどのように似ていますか。(ペテロ第一 3:18-21)

5 ペテロ第一 3:18-21 正しい方であるキリストは、正しくない人たちの罪のために一度限り死にました。皆さんを神に導くためです。キリストは人間として死にましたが、天での命を受けました。19 そして、捕らわれている天使たちの所に行って知らせを(*刑の執行について)伝えました。20 その天使たちはノアの時代に不従順だった者たちです。その時代、神が辛抱して待っていた間、箱船が建造され、それに乗ったわずか8人の人(ギ語プシュケー*)が水の中を通過して救われました。21 これに相当するものであるバプテスマ(*) (肉体の汚れを除くことではなく、健全な(*晴れ晴れとした/正しく機能する)良心を神に願い求めること)により、今皆さんはイエス・キリストの復活を通して救われています。を読む。私たちがバプテスマを受けるためにすることは、ノアが箱船を造るためにしたことと似ています。エホバについて学び始めた人は、バプテスマを受けるまでにすることを考えると、巨大な箱船を造るほど大変なことに思えるかもしれません。確かに努力が必要です。ノアにとってもそうでした。洪水を生き残るには、神が設計した通りに箱船を造らなければいけませんでしたが、でもエホバを信じて従ったので、エホバに助けられて箱船を完成させることができました。私たちもノアのように「全て神に命じられた通りに」していき、バプテスマを受ける段階にたどり着けます。(創 6:22 ノアは、全て神に命じられた通りにした。まさにその通りにした。)

6. バプテスマによって救われるとはどういう意味ですか。

6 21 節でペテロは、バプテスマによって「皆さんは.....救われています」と言いました。もちろん、一度水に沈められただけで救われるわけでも、罪が洗い流されるわけでもありません。罪から清めることができるのは、イエスの血だけだからです。(ヨハ 1:7 一方、神が光の中にいるのと同じように私たちが光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに結び付いており、神の子イエスの血によって全ての罪から清められます。) とはいえ、バプテスマは神が命じているとても大切なことです。バプテスマを受けることで、「健全な良心を神に願ひ求めること」になります。エホバはその願ひに応えて、イエスの犠牲に基づいて罪を許すことによって、健全な良心を持てるようにしてくれます。バプテスマを受^ける人は、そのようにして永遠に生きる見込みを持てるようになるという意味で「救われています」。

クリスチャンのバプテスマとはどういうものか

7. 聖書からバプテスマについてどんなことが分かりますか。

7 聖書によると、バプテスマは全身を完全に水に沈めることです。それ以外に詳しいことはあまり書かれていません。でも、聖書から、バプテスマとはどういうものなのかが読み取れます。例えば、バプテスマを受^ける時どういう装いが適切かや、周りの人はどういう態度で見守るといかが分かります。(コリ 14:40 全てのことを適正に、取り決めに沿って行いましょう。テモ 2:9 女性は、慎みと健全な考え方(*良い判断)が表れた、きちんとした(*上品な)服装をすべきです。凝った髪形をしたり、金や真珠や非常に高価な服を身に着けたりするのではなく、通常、バプテスマを施すのは長老ですが、そういう人をもてはやさないようにします。(コリ 1:14, 15 私は、皆さんのうちクリスポとガイオ以外には誰にもバプテスマを施さなかったことを神に感謝しています。15 誰も、私の名によってバプテスマを受けたとは言えないからです。) バプテスマが有効かは、見守る人が多いかどうかで決まるわけではありません。(使徒 8:36 道を進んでいくと、水がある所に来た。すると高官は言った。「見てください、水があります。私がバプテスマを受けられない理由が何かあるでしょうか。」)

8. バプテスマを受^ける人はどんな質問に答えますか。どうしてですか。 (使徒 2:38-42) (写真も参照。)

8 聖書によると、私たちは「口で人々に伝えることによ^って」、つまり信仰を表明することによ^って「救われます」。(ロマ 10:9, 10 あなたは、イエスは主であると口で人々に伝え、神はイエスを生き返らせたと心の中で信仰を抱くなら、救われるのです。10 人は、心で信仰を抱くことによ^って正しいと見なされ、口で人々に伝えることによ^って救われます。注釈「人々に伝え」の項目を参照。または、「人々に表明し」。ギリシャ語ホモロゲオーを「告白し」と訳している聖書もある。多くの辞典は、この語を「人前で告げる(認める)」と定義している。10 節でも同じ動詞が使われている。パウロが説明しているように、クリスチャンは心の中で信仰を持つだけでは十分でない。救いを得るには、その信仰を人々に表明しなければならない。(詩 40:9, 10; 96:2, 3, 10; 150:6. ロマ 15:9) そのように人々に表明するのは、バプテスマの時の1 度だけではない。仲間と集まる時や信者でない人に救いの良い知らせを広める時にも、引き続きそうする。(へ

ブ 10:23-25; 13:15)) それで、救われるためには、自分が信仰を持っていることをみんなに伝えなければいけません。バプテスマを受ける時には、そうする機会があります。バプテスマを受ける人たちは次の2つの質問に答えます。1つ目は、「あなたは自分の罪を悔い改めてエホバに献身し、エホバがイエス・キリストによって救ってくださることを信じていますか」です。これによって、バプテスマのために必要なことを行ってきたかどうか分かります。この質問の内容は、ペテロがペンテコステの日に大勢の人に勧めたことに似ています。2つ目の質問は、「あなたは、バプテスマを受けることによって自分がエホバの組織と共に働くエホバの証人になる、ということを理解していますか」です。神に献身した人たちは、エホバの組織が出す指示に従い、仲間のクリスチャンと一緒に神に仕えます。1世紀の弟子たちもそうしました(使徒 2:38-42 ペテロは言った。「悔い改めなさい。そして一人一人、罪の許しのためにイエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、無償の贈り物である聖なる力を受けます。39 この約束はあなた方とあなた方の子供たち、また遠くにいる全ての人、エホバ神が招く全ての人に対するものです」。40 ペテロはさらに多くを語って徹底的に教え、「この曲がった世代から救われなさい」と勧め続けた。41 それで、ペテロの言葉を喜んで受け入れた人はバプテスマを受け、その日に約3000人が加わった。42 弟子たちはひたすら使徒たちから学び、交友を深め、食事を取り、祈った。(読む。) この2つの質問に「はい」と答えられる人だけが、バプテスマを受けられます



バプテスマを受ける時、信仰を持っていることをみんなの前で伝える。

(8節を参照)

*写真や挿絵: 大会でバプテスマ希望者が起立して、信仰を持っていることをみんなの前で伝えている。

9. エホバに喜んでもらうためには、みんなどんなことをしないといけませんか。

9 聖書を学び始める前から真面目な生き方をしていて、大きな過ちを犯したことなく、という人もいます。エホバを愛せるように小さい頃から親に教えられてきた人もいます。そういう人たちも、エホバに喜んでもらうためには悔い改めてバプテスマを受ける必要があります。どうしてでしょうか。私たちはみんな罪を受け継いでいて、神の友にはなれないような状態だからです。(詩 51:5 私は過ちのある者として生まれ、母は罪のうちに私を身ごもりました(*母が私を身ごもった時から罪深い人間です)。) それでも、エホバについてよく知っていくと、どうなるでしょうか。エホバの望むことを一番大切にしたいと思うようになります。それまでの生き方を心から後悔し、エホバに喜ばれる生き方を始めます。そしてバプテスマを受けます。(使徒 3:19 ですから、罪を消し去っていただくために、悔い改めて生き方を変えなさい。そうすれば、爽やかにする時期がエホバから来て、)

10. 以前、別の宗教でバプテスマを受けた人も、エホバの証人になるためにはどうする必要がありますか。

10 以前、別の宗教でバプテスマを受けた人もいるかもしれません。それでも、エホバの証人になるためには改めてバプテスマを受ける必要があります。どうしてでしょうか。以前バプテスマを受けた時は、エホバとイエスについて正しく理解していなかったからです。祈りの中で神に献身したかもしれませんが、神が何を望んでいるかについて正しく理解していなかったことでしょう。パウロはエフェソスで、以前バプテスマを受けたことがある人たちに会いました。でもバプテスマを受けた時点ではイエスについてよく理解していませんでした。それでパウロは、その人たちがもう一度バプテスマを受けられるようにしました。*エフェソスで会った人たちは「ヨハネのバプテスマ」を受けていました。（使徒 19:3 パウロは言った。「では、どんなバプテスマを受けたのですか」。弟子たちは、「ヨハネのバプテスマです」と言った。）バプテストのヨハネは、モーセの律法に対する罪を悔い改めるようにユダヤ人に勧め、そうした人たちにバプテスマを施しました。（マル 1:4, 5 この言葉の通り、バプテスマを施す人ヨハネが荒野で、罪の許しのための悔い改めを象徴するバプテスマについて伝道した。5 ユダヤ全域の人々とエルサレムの全住民がヨハネの所に来て、自分の罪を正直に告白し、ヨルダン川でヨハネからバプテスマを受けていた。）モーセの律法が終わった時、ヨハネのバプテスマは無効になりました。それ以降、神が認める「バプテスマは1つ」だけです。このバプテスマだけが救いにつながります。（エフェ 4:5 主はひとり、信仰は1つ、バプテスマは1つです。）（使徒 19:1-5 さて、アポロがコリントにいた時、パウロは内陸部を通過してエフェソスに行った。そこで何人かの弟子を見つけて、2 「信者となった時、聖なる力を受けましたか」と言った。弟子たちは答えた。「いいえ、聖なる力については聞いたことがありません」。3 パウロは言った。「では、どんなバプテスマを受けたのですか」。弟子たちは、「ヨハネのバプテスマです」と言った。4 パウロは言った。「ヨハネは、悔い改めを象徴するバプテスマを施して、自分の後から来る方、つまりイエスを信じるよう民に告げました」。5 これを聞くと、弟子たちは主イエスの名によってバプテスマを受けた。）現代でも、神が望んでいることについてきちんと理解してバプテスマを受けなければ、正しいバプテスマとはいえません。

「父と子と聖なる力の名によって」

11. 「父と子と聖なる力の名によって」バプテスマを受けるとはどういうことですか。（マタイ 28:18-20）

11 イエスは弟子になる人たちが、「父と子と聖なる力の名によって」バプテスマを受ける必要がある、と言いました。（マタイ 28:18-20 イエスは近づいて、こう話した。「私には天と地における全ての権威が与えられています。19 それで、行って、全ての国の人々を弟子とみなさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し、20 私が命令した事柄全てを守るように教えなさい。私は体制の終結までいつの日もあなたたちと共にいるのです」。を読む。）これはどういう意味でしょうか。聖書の中で「名」という語は、その人の評判を指してよく使われます。地位や権威を指すこともあります。誰かや何かの「名によって」行うとは、その人や物にある権威を認めることを意味します。（マタイ 10:41 預言者を預言者と認めて受け入れる人は預言者の報いを得、正しい人を正しい人と認めて受け入れる人は正しい人の報いを得ます。と比較。注釈「預言者と認めて」の項目を参照。直訳、「預言者の名によって」。この文脈で、「名によって」というギリシャ語の慣用句は預言者の立場や仕事を認めることを意味する。マタ 28:19 の注釈（名によって：「名」に当たるギリシャ語（オノマ）は名前以上のものも指す。この文脈では、父と子の権威と地位および聖なる力の役割を認めることを意味する。それを認めることによって神との新しい関係が築かれる。マタ 10:41 の注釈と

比較。)と比較。)では、父と子の地位と権威や、神の聖なる力の役割を認めるとは、どういうことでしょうか。

12. 父の名によってバプテスマを受けるとはどういうことですか。(啓示4:11) (写真も参照。)

12 **父の名によって。**私たちは、エホバが天にいるお父さんで、エホバから命をもらったことを認めています。また、エホバは全能の神で、全てのものを造った方です。(啓示4:11「私たちの神エホバ(*), あなたは栄光と榮譽と力を受けるのにふさわしい方です。あなたが全てのものを創造されたからです。全てのものは、あなたのご意志によって存在するようになり、創造されました」。を読む。)エホバが祈りを聞く方だということも認めています。(詩65:2 祈りを聞く方、あなたのもとにあらゆる人が来ます。)祈る時も、ほかの人にエホバについて話す時も、エホバという名前を自由に、でも敬意を込めて使います。とはいえ、父の名によってバプテスマを受けるためには、ほかにも大切なことがあります。ペンテコステの時、ペテロの話聞いていた人たちはすでにエホバについて知っていましたが、エホバがイエス・キリストを通して救ってくれることを認める必要がありました。私たちも同じです。(ロマ5:8 しかしキリストは、私たちがまだ罪人だった間に、私たちのために死んでくださいました。そのことにより、神はご自分の愛を私たちに示してくださっています。)



バプテスマを受けた後も、父の地位や権威を認めることは大切。(12節を参照)

13. 子の名によってバプテスマを受けるとはどういうことですか。(写真も参照。)

13 **子の名によって。**私たちは、イエスが神の独り子であることを認めています。イエスが「道」で、イエスを通してでなければエホバとの友情を育てられない、ということも認めています。(ヨハ14:6 イエスは言った。「私は道であり、真理であり、命です。私を通してでなければ、誰も父のもとに行くことはできません。’)私たちが永遠に生きられるように、イエスが死んでくれたことも認めています。イエスがそこまでしてくれたことを考えると、バプテスマを受けた時だけでなく毎日イエスに倣いたい、という気持ちになります。(ヨハ一2:6 その方とずっと結び付いていると言う人は、その方が歩んだ通りに歩んでいかなければなりません。’)また、壁が立ちただかっても、イエスのように熱い気持ちで伝道が続けたいと思います。(ルカ4:43 しかしイエスは言った。「私はほかの町にも神の王国の良い知らせを広めなければなりません。そのために遣わされたからです。’)迫害に遭っても、エホバに仕えるのをやめたりしません。(テモ二3:12 神への専心を貫き、キリスト・イエスに従って生きようとする人は皆、同じように迫害を受けます。’)「会衆.....の頭」イエスを敬います。それで、兄弟姉妹を世話し、教え導く責任を与えられている人たちに喜んで協力します。(エフェ4:8 こう述べられ(if*彼はこう述べ)ています。「その方は高い所に昇った時、捕虜を連れ去り、人々という贈り物を与えました」、11, 12 そしてその方は、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を福音伝道者、ある人を牧者また教える人とし

て与えました。 12 その人たちは聖なる人たちを正し、奉仕し、キリストの体を力づけ(*建て)ます。
; 5:23 夫は妻の頭だからです。キリストが会衆という体の頭であるのと同様です。キリストは会衆の救い主でもあります。)



バプテスマを受けた後も、子の地位や権威を認めることは大切。(13節を参照)

14. (ア) 聖なる力の名によってバプテスマを受けるとはどういうことですか。(写真も参照。)(イ) 天に行く人たちは水のバプテスマのほかに、どんなバプテスマを受けますか。(「天に行くよう選ばれた人たちが受けるバプテスマ」の囲みを参照。)

14 聖なる力の名によって。私たちは、聖なる力とは神が送り出す力だと認めています。意思を持っているとか、三位一体の一部だなどとは考えていません。聖書と聖書の預言が聖なる力に導かれて書かれたことも認めています。それで、聖書をいつも読み、聖書の教えに従います。(ペテロ 2:1-20, 21) すでにご存じの通り、聖書の預言はどれも個人的な解釈に基づいてはいません。21 どの預言も、人間の考えによって語られたものではありません。人が聖なる力(*)に導かれて(d*運ばれて)、神からの言葉を語ったのです。) また、重大な罪を犯さないようにします。聖なる力が自分にも会衆にも流れにくくなってしまうからです。(エフェソ 4:30) また、神の聖なる力を悲しませてはなりません。皆さんは聖なる力で証印を押され、贖いによる解放の日を待っているのです。)



バプテスマを受けた後も、聖なる力の役割を認めることは大切。(14節を参照)

天に行くよう選ばれた人たちが受けるバプテスマ

天に行くよう選ばれたクリスチャンは、水のバプテスマのほかに次のようなバプテスマも受けません。

○天でキリストと一緒に奉仕するよう選ばれる時、聖なる力によるバプテスマを受けます。(マタイ 3:11) 私は、あなた方が悔い改めたので水でバプテスマを施します。しかし、私の後から来る方は私より強く、私はその方のサンダルを脱がせるにも値しません。その方は聖なる力と火でバプテスマを施します。)

○キリストとしっかり結ばれてキリストの体と呼ばれるようになる、という意味で「キリストへのバプテスマ」を受けます。(ガラ 3:27, 28) キリストへのバプテスマを受けた皆さんは、キリストを身に着けました。28 ユダヤ人もギリシャ人もなく、奴隷も自由民もなく、男性も女性もあり

ません。皆がキリスト・イエスと結ばれて一つになっているからです。[コリ 12:27](#) 皆さんはキリストの体であり、一人一人が器官です。)

○イエスに倣って死ぬまで信仰を貫き、その後天の命に復活させられることによって、キリストの死へのバプテスマを受けます。([ロマ 6:3-5](#) それとも、皆さんは次のことを知らないのですか。キリスト・イエスへのバプテスマを受けた私たちは皆、キリストの死へのバプテスマを受けました。4 キリストの死へのバプテスマを受けて、キリストと共に葬られたのです。キリストが父の栄光によって生き返らされたように、私たちも新たな命を得て生きる(*新たな生き方をする)ためです。5 キリストと同様の死を迎えてキリストと結ばれたのであれば、必ずキリストと同様の復活を遂げてキリストと結ばれます。)

15. [すでにバプテスマを受けた人たちは何ができますか。](#)

15 [すでにバプテスマを受けた人たちも](#)、「[さまざまなバプテスマ.....についての教え](#)」* [jw.org](#) や [JW Library®](#) で「[聖書 Q&A](#)」の「[バプテスマとは何ですか](#)」という記事を参照。を [よく理解する](#) ようにしましょう。[献身してバプテスマを受けた時に約束した生き方](#)ができるよう、[ベストを尽くしましょう](#)。では、[まだバプテスマを受けていないなら](#)、どうでしょうか。[何かの理由でためらっていますか](#)。次の記事では、[バプテスマに向けてどんなことができるか](#)を考えます。

[どのように答えますか](#)

1. [バプテスマにはどんな意味がありますか。](#)

・ S03 [バプテスマを受ける](#) ことによって、[みんなの前](#)で次のことを [知らせられる](#)。「①エホバ神とイエス・キリストについての [教えを受け入れた](#)。② [罪を悔い改めた](#)。③エホバに仕えるために [生き方を変えた](#)。④エホバが [イエスを通して救ってくれると信じている](#)。⑤エホバの [望むことをエホバの組織と共にやりたい、と祈りの中でエホバに伝えた](#)。」そうやってエホバに約束して献身し、[永遠の命に続く道を歩き出せる](#)。

・ S04 [水に沈むことは、以前の生き方をやめたことを、そして水から上がることは、エホバの望むことを一番にする新しい生き方を始めた](#)ことを表す。

・ S05 [バプテスマを受けるためにすることは、ノアが箱船を造るためにしたこと](#)に似ていて、① [大きな努力が求められ](#)、② [神に命じられた\(設計\)通りに努力を続ける](#)必要ある。

・ S06 [エホバはイエスの犠牲に基づいて罪を許す](#) ことによって [健全な良心を得られるようにし、永遠に生きる見込みを持てるようになる](#) という意味で救われる。

2. [バプテスマを受ける人たちはどんなことを尋ねられますか。なぜですか。](#)

・ S08 1つ目は、「[あなたは自分の罪を悔い改めてエホバに献身し、エホバがイエス・キリストによって救ってくださることを信じていますか](#)」で、2つ目の質問は、「[あなたは、バプテスマを受けることによって自分がエホバの組織と共に働くエホバの証人になる、ということを理解していますか](#)」です。[救われるためには、自分が信仰を持っていることをみんなに伝えなければいけないが、バプテスマを受ける時にはそうする良い機会](#)がある

3. 「父と子と聖なる力の名によって」バプテスマを受けるとはどのようなことですか。

・S12 **父の名によって**。エホバが天にいるお父さんで、エホバから命をもらったこと、全能の神で、全てのものを造った方であることを認めて、つまり父の地位や権威を認めてバプテスマを受ける。

・S13 **子の名によって**。私たちは、イエスが神の独り子であること、イエスが「道」でイエスを通してでなければエホバとの友情を育てられないこと、私たちが永遠に生きられるようにイエスが死んでくれたことも認めて、つまり子の地位や権威を認めてバプテスマを受ける。

・S14 **聖なる力の名によって**。私たちは、聖なる力とは神が送り出す力で、聖書と聖書の預言が聖なる力に導かれて書かれたことも認めて、つまり聖なる力の役割を認めてバプテスマを受ける

バプテスマを受けた後も、父の地位や権威を認め、子の地位や権威を認め、聖なる力の役割を認めることは大切。

161 番の歌 あなたの望まれることを喜んで行います

△ バプテスマと訳されるギリシャ語バプティスマには、「浸す」つまり水に沈めるという意味があります。それでバプテスマを受けるとは、水にすっかり浸され沈められることです。ある宗教で行われているような、水を振り掛けることではありません。

△ エフェソスで会った人たちは「ヨハネのバプテスマ」を受けていました。(使徒 19:3) バプテストのヨハネは、モーセの律法に対する罪を悔い改めるようにユダヤ人に勧め、そうした人たちにバプテスマを施しました。(マル 1:4, 5) モーセの律法が終わった時、ヨハネのバプテスマは無効になりました。それ以降、神が認める「バプテスマは1つ」だけです。このバプテスマだけが救いにつながります。(エフェ 4:5)

△ jw.org や [JW Library](http://JWLibrary.org)® で「聖書 Q&A」の「[バプテスマとは何ですか](#)」という記事を参照。

△ 写真や挿絵: 大会でバプテスマ希望者が起立して、信仰を持っていることをみんなの前で伝えている。

△ [\(マタ 28:19\)](#) それで、行って、全ての国の人々を弟子としなさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し、

△ (使徒 2:38) ペテロは言った。「悔い改めなさい。そして一人一人、罪の許しのためにイエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、無償の贈り物である聖なる力を受けます。

△ (使徒 2:40, 41) ペテロはさらに多くを語って徹底的に教え、「この曲がった世代から救われなさい」と勧め続けた。41 それで、ペテロの言葉を喜んで受け入れた人はバプテスマを受け、その日に約 3000 人が加わった。